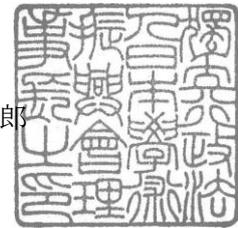


関係各研究機関代表者 殿

独立行政法人日本学術振興会
理事長 安西 祐 一 郎



(印影印刷)

平成27年度科学研究費助成事業－科研費－の公募について（通知）

このことについて、別添「平成27年度科学研究費助成事業－科研費－公募要領（特別推進研究、基盤研究（S・A・B・C）、挑戦的萌芽研究、若手研究（A・B）」（以下「公募要領」という。）により公募します。

ついては、貴職より関係者に周知していただくとともに、貴研究機関において、応募者がいる場合には、公募要領「V 研究機関の方へ」の内容に従い、応募手続等必要な事務を行ってください。

なお、公募は、審査のための準備を早期に進め、できるだけ早く研究者が研究を開始できるようにするため、平成27年度予算成立前に始めるものです。したがって、予算の状況によっては、今後、措置する財源等、内容に変更があり得ることをあらかじめ御承知おきください。

また、「平成27年度科研費に応募する研究代表者又は研究分担者が所属する研究機関」及び「平成27年度も科研費の継続課題の研究代表者又は研究分担者が所属する研究機関」は、「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」に基づく「体制整備等自己評価チェックリスト」を、平成26年10月7日（火）までに府省共通研究開発管理システム（e-Rad）を使用して提出してください（提出方法等については、文部科学省研究振興局振興企画課競争的資金調整室より平成26年8月8日付けにて通知されています。）。チェックリストの提出がない場合には、当該研究機関に所属する研究者の応募が認められませんので、御留意願います。

また、今回の公募要領における前年度からの主な変更点等について別紙のとおりまとめましたので、貴職より関係者に周知してください。

（本件担当）

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1
独立行政法人日本学術振興会

【公募要領全般】

研究事業部 研究助成第一課 電話 03-3263-4796

【特別推進研究、基盤研究（S）】

研究事業部 研究助成第二課
電話 03-3263-4254 （特別推進研究）
03-3263-4388 （基盤研究（S））

【基盤研究（A・B）、若手研究（A）】

研究事業部 研究助成第一課
電話 03-3263-1870, 4779, 4758, 0996, 4724, 0164

【基盤研究（C）、挑戦的萌芽研究、若手研究（B）】

研究事業部 研究助成第一課 電話 03-3263-1057, 1867, 0992

＜平成27年度における主な変更点＞

① 基盤研究（B・C）審査区分「特設分野研究」に新たに3分野を設けました。
（13頁、60頁～62頁参照）

「特設分野研究」は、審査希望分野の分類表である「系・分野・分科・細目表」（別表を含む）とは別に平成26年度公募より新たに設けられた審査区分であり、最新の学術動向等を踏まえて、新しい学術の芽を出そうとする試みを中心に、日本学術振興会の学術システム研究センターが候補分野を提案し、文部科学省の科学技術・学術審議会学術分科会科学研究費補助金審査部会において設定されるものです。

既存の細目では審査が困難と思われる応募研究課題や、設定された特設分野に関連した専門分野の審査委員により構成される審査会で幅広い視点から審査されることを希望する応募者に開かれています。

平成27年度公募では、平成26年度公募から設定した分野に加えて新たに以下の3分野が設定されました。

- ・紛争研究
- ・遷移状態制御
- ・構成的システム生物学

② 「系・分野・分科・細目表」を一部変更しました。（33頁～37頁参照）

文部科学省の科学技術・学術審議会学術分科会科学研究費補助金審査部会において審議した結果、以下のとおり変更しました。

- ・時限付き分科細目「統合栄養科学」について、分野「複合領域」分科「生活科学」、細目「食生活学」に分割Bとして追加しました。

※上記以外にキーワードの見直しを行いました。

③ 基盤研究（A・B）審査区分「海外学術調査」の審査希望分野を一部変更しました。（32頁参照）

文部科学省の科学技術・学術審議会学術分科会科学研究費補助金審査部会において審議した結果、理工の審査希望分野を変更しました。